

第 61 回 いなべエフエム番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和 6 年 8 月 28 日(水)
2. 開催場所 書面出席にて提出
3. 出席者 委員総数 6 名 出席委員数 6 名

書面出席委員の氏名

佐藤 貴志 委員長
辻 忠樹 副委員長
市川 久春 委員
富田 勲 委員
林 敏樹 委員
藤川 里美 委員

事務局

理事長 弓矢 孝己
武藤 久夫
中林 謙太
浅山 優平

4. 審議事項

1. 報告事項

2. 審議用サンプル番組について

おはよーいな Bee 生放送内コーナー

「いなべ総合病院の家庭の医学」(いなべ総合病院提供のコーナー)

令和6年6月 12日(水)

出演者:いなべ地域在宅医療・介護連携支援センター 看護師 佐藤早百合さん

令和 6 年 7 月 10 日(水)

出演者:助産師 梅山有加さん

5. 議事の経過の概要及び結果

事項 1. 報告事項

- ・10月からの番組表の変更について
- ・防災特別番組の放送について(9月1日 放送)
- ・パーソナリティの担当曜日について

事項 2. 審議用サンプル番組について

委員

いなべ総合病院の仕組みが良く理解できる。

パーソナリティの弓矢さんがゲストのお話を上手く引き出していたと思います。

委員

家族に昨年出産した娘と、介護度4の母親がおりますので、大変興味を持って聞かせて頂きました。

出産も介護も一人で抱え込むのはハイリスクです。

様々な専門職の方々のサポートを頂き、的確な情報を得て、見通しを持って育児や介護にあたれるよう発信してもらいたいと思います。

育児疲れ、介護疲れから悲しい事件が起きていますのでそうならないよう、どこの誰に相談したらよいのか分かりやすく伝えてほしいです。

出演されたお二人も、ゆっくりはっきり話されているので聞きやすかったと思います。今後も続けて欲しい番組の一つです。

やや短すぎるかな…とも感じます。もう3分増やして10分でもよいのではないのでしょうか。

委員

7分の番組ですが、地域住民の方々にとって非常にためになる内容だと思います。

昨今の日本の高齢化社会や核家族化で、介護や育児について家族ぐるみで助け合う事が難しい課題に対して、対応している事は非常に素晴らしい事と感じました。

介護については、病院での介護、施設での介護、自宅での介護を同じ対応をすべく、専門の方々も面着で情報を共有してケアに臨んでいる点は、介護して頂く側もすごく安心感があります。

産後ケアに関しても、時折ニュース等で、育児ノイローゼや乳児の事故等々耳にすることがありますが、心身のケア、育児の支援、体調面などの支援等、色々な面で相談したり支援を受けられる体制が整っている事は、お母さんたちにとっては非常に心強く、安心感がある事と

思います。

今後も医療面での様々な情報発信やサポートを期待します。

委員

要介護3の母を持つ私にとって、地域のFM波で地域の中核の病院より直接、情報発信されるのは、とても心強いと思いました。私が住む町 愛知県稲沢市には、情報源が紙の広報誌しかなく、それでは物足りないので、自ら市のHPや病院に情報をとりにいかないといけません。超高齢化社会に向け、よりニーズが高まっていくと思われるので、ニッチな内容でも、どんどん発信頂けると良いかと思えます。

また出産にまつわることも同じで、これからの人口減少の歯止めのためにも、安心して妊娠し、育てることが出来る街という事を発信する事が大変重要だと思います。

明石市の様に子育て世代にやさしいと胸を張れるようになってもらいたいと思います。

委員

今回の、サンプルについて

私たち高齢者には、身近にある病院、安心できる医療機関等が介護等に取り組んでおられることに感謝します。

誰でも、介護につて避けて通ることは出来ない、切実な問題であります。

市民全員が、問題視をしなければならないと思います。

委員

地域の中核病院 いなべ総合病院の取り組みなどの紹介する内容を聞かせて頂きました。導入部分から落ちついた雰囲気BGMではじまり、担当パーソナリティの弓矢さんから穏やかな口調でアナウンスされていました。出演者の方々も穏やかな口調で丁寧に説明されていて、音声もクリアに聞き取れ、大変良かったと思います。

なお、説明部分についての意見ですが、説明項目が複数ある場合は、先に項目数を伝えようとして聞いている側も分かりやすいと思います。例えば「力を入れている事は3つあり、一つ目は…、二つ目は…、三つ目は…、です」のように説明されると聞き手は、頭の中が整理しやすくなります。

6. 審議事項に対してとった措置

次の番組制作会議にて検討予定

7. 公表の方法

自社ホームページ

8. その他
報告事項なし。

以上